

安全装置等導入一覧

記載例

- ・メーカー名及び型式は、対象機器一覧表のとおり記載してください。
- ・対象経費が助成金額を下回る場合は、百円単位を切り捨てた金額が助成額となります。（例）14,600円→14,000円
- ・請求書及び領収書は、“機器単価の記載”が必須となります。“機器一式”等の記載は、受付不可です。

会社名 **愛ト協運送株式会社**

分類番号①②は、型式1にモニター
型式2にカメラを記入

機器単価を記入
※機器装着費、ケーブル、SDカード等は含まない

整理 番号	装着車両 登録番号	分類番号 下表参照	購入車載器等				助成額	
			メーカー名	型式1	型式2	対象経費(税抜)	愛ト協	全ト協
例	名古屋100あ9999	①	クラリオン	CJ-7600	CC-6500	100,000	15,000	20,000
例	名古屋100い9999	⑥	パーマンコーポレーション	トルクレンチ		75,000		30,000
1	名古屋100う9999	①	クラリオン	CJ-7600	CC-6500	100,000	15,000	20,000
2	名古屋100え9999	①	クラリオン	CJ-7600	CC-6500	100,000	15,000	20,000
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

分類
番号
注意
事項

①後方視野確認支援装置 ②側方視野確認支援装置 ③側方追突監視警報装置 ④アルコールインターロック
⑤IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器 ⑥トルク・レンチ ⑦衝突防止警報装置
※②③は車両総重量7.5t以上の事業用トラックへ装着に限る。③をトラクタ・トレーラに装着する場合は、トラクタの第5輪荷重が8.5t以上に限る。
※⑤は安全性優良事業所(Gマーク認定事業所)に限る。
※⑥は車両総重量8t以上の事業用トラックを管理する事業所に限る。